

消毒液の作り方

【次亜塩素酸ナトリウムの濃度調整について】

0.02% (200 ppm) 次亜塩素酸ナトリウム溶液の作り方

原液の濃度が1%の場合は50倍に薄める。(原液60ml+水3L)

原液の濃度が5%の場合は250倍に薄める。(原液12ml+水3L)

原液の濃度が6%の場合は300倍に薄める。(原液10ml+水3L)

原液の濃度が12%の場合は600倍に薄める。(原液5ml+水3L)

0.1% (1,000 ppm) 次亜塩素酸ナトリウム溶液の作り方

原液の濃度が1%の場合は10倍に薄める。(原液300ml+水3L)

原液の濃度が5%の場合は50倍に薄める。(原液60ml+水3L)

原液の濃度が6%の場合は60倍に薄める。(原液50ml+水3L)

原液の濃度が12%の場合は120倍に薄める。(原液25ml+水3L)

次亜塩素酸ナトリウムには洗浄効果はありません。まな板、生野菜等は十分洗浄した後、消毒してください。

次亜塩素酸ナトリウムは温度・直射日光・時間により変化を起こします。消毒液は冷暗所に保管し、早めに使うようにして下さい。

ペットボトルを利用して作る場合は、ペットボトルのキャップ1杯が約5mlです。ただし、間違えて飲まないように注意してください。

使用の際は、絶対に酸と混ぜないように！！(有毒の塩素ガスが発生します。)

皮膚に付着した場合は、直ちに衣類等を脱がせ、大量の水で十分洗い流してください。

目に入った場合は、直ちに大量の水で十分洗い流し、直ちに医師の手当てを受けてください。

誤って飲み込んだ時は、直ちに医師の手当てを受けてください。